

[別紙] 主な訓練内容

時間	内容	
① 6:00 ~		境海上保安部の巡視船「おき」により、日赤救護班班員を境港から西郷港に輸送 その後、日赤救護班は巡視艇「やえざくら」により、中村漁港に移動し応急救護所を開設
② 8:00 ~		海上自衛隊舞鶴地方隊の多用途支援艦「ひうち」から中国電力ネットワーク(株)の車両を西郷港(飯田岸壁)に卸下(輸送は前日) その後、隠岐水産高校に給水所を開設するための給水車に対し給水を実施
③ 9:30 ~		陸上自衛隊中部方面ヘリコプター隊第3飛行隊のCH-47輸送ヘリにより、県警交通機動隊員・オフロードバイク及び第13偵察隊隊員・小型車・偵察バイクを出雲空港から隠岐空港に輸送 その後、被災現場で車両による情報収集を実施
④ 10:00 ~ 10:30 着陸		航空自衛隊第3輸送航空隊のC-2輸送機により、県内本土側の病院のDMAT隊員を美保飛行場から隠岐空港に輸送 その後、隠岐空港消防倉庫に広域医療搬送拠点(SCU)を開設し、傷病者のトリアージ及び救命処置を行い本土病院への搬送を準備
⑤ 10:00 ~	  <p>中国地方整備局のヘリ「おりづる」により地上及び海上の訓練の様子を撮影、映像をメイン訓練会場に伝送するほか、航空自衛隊西部航空方面隊のF-2航空機により中村地区の被害状況を撮影</p>	

時間	内容
⑥ 10:00 ～	 <p>隠岐水産高校において、隠岐の島町及び住民により、段ボール間仕切りや段ボールベッドの設置など、新型コロナウイルス感染症対策に配慮した避難所を開設・運営</p> <p>(写真は、今年の浜田市における訓練風景)</p>
⑦ 10:30 ～	<p>隠岐広域連合消防本部、島根県警察機動隊、松江市消防本部、松江赤十字病院DMA T、一般社団法人島根県隠岐地区建設業協会、阪神救助犬協会により、飯田残土処分場において土砂に埋没した車両からの救助活動を実施</p>
⑧ 10:30 ～	<p>陸上自衛隊第 13 飛行隊のUH-1ヘリにより陸上自衛隊第 304 施設隊を出雲空港から情報収集により家屋の倒壊が確認された中村漁港まで輸送 倒壊家屋からの救助活動を実施し、救助者を中村漁港の日赤救護班が設置する応急救護所に搬送し、応急処置を実施 その後、救助者をUH-1ヘリで隠岐空港消防倉庫の広域医療搬送拠点(SCU)に搬送</p>
⑨ 10:30 ～	 <p>境海上保安部の巡視艇「やえざくら」により、住民を中村漁港から隠岐水産高校に設置されている避難所に輸送</p>
⑩ 11:00 ～	<p>西郷港(メガフロート)において海上自衛隊舞鶴地方隊の多用途支援艦「ひうち」の入浴施設等を公開</p>

- ※ 知事視察予定 10:00～ 隠岐島文化会館大ホールで訓練を視察
11:00～ 隠岐水産高校、西郷港、隠岐空港の訓練会場を視察
12:00～ 陸上自衛隊第 13 飛行隊のヘリUH-1に搭乗し、島内の状況を上空から視察

※ 詳細は、別紙「令和4年度島根県総合防災訓練実施計画」をご覧ください。